

3 年「総合的な学習の時間」キャリア教育の取組

ディズニーランドに関する学習、マナー学習をしました！

修学旅行の事前学習において、ディズニーランドのキャストの行動規準やゴミ箱の設置基準、アトラクションエリアなどについて、特別講師を招いて、クイズも交えて次の内容を学習しました。



【説明する講師の方たち】



【意見を発表する生徒】

キャストの行動規準:必ず立って掃除。災害訓練年間180回。

→ 安全を最優先して作業をする。

ゴミ箱の設置基準:30フィート(約30歩)ごとにゴミ箱を設置。

→ ウォルト・ディズニーがお客さんの行動を見て決めた。

アトラクションエリア:テーマは過去から未来。混雑を緩和するアトラクション設置。など

生徒の振り返りでは、「ディズニーの仕組みが分かった」といった記述の他に、「キャストに声を掛けて、もっと知りたい」「ゴミ箱や電話を世界観になじませる方法を見たい」といった課題をもった記述もありました。

電車やバスなど、公共の場所でのマナーをロールプレイ形式で学習することも行いました。修学旅行当日は、事前学習を思い出し、楽しみながらよりよい学習にしてほしいと思います。

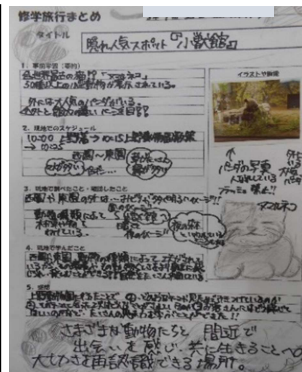


【ロールプレイの様子】

修学旅行での分散活動のまとめをしました！

修学旅行の事後学習において、各班で撮影した写真などを使って、まとめの作成をしました。当日は事前学習で行った各場所でのマーケティング戦略についての確認や、班で行動するときのタイムマネジメントを意識して活動しました。

まとめの感想には、次のような記述が見られました。



【まとめの例】



【写真を選んでいる様子】

- 上野ではものすごい人で、7割くらいが外国の人でした。屋台や商店の表記も、日本語の他に英語やその他の外国語も併記されていたことが印象的でした。(2組 女子)
- 浅草寺は外国の人ものすごい人だったけれど、科学博物館はそこまで多くなかったように思う。人気のぬいぐるみとかは、大きさや種類がたくさんあった。(1組 男子)
- 国立科学博物館の人類の進化のブースでは、最後の現代人の展示のところが来場者が入ることができ、現代人のサンプル役をできるという工夫がされていた。楽しく学べる工夫がしてあって感心した。(1組 女子)
- 原宿ではカラフルなわたあめやとても長いトルネードポテトなど、見た目にインパクトのある商品が売られていた。動画や写真を撮っている人もたくさんいたので、SNSで話題になるような商品を集中して売っているのかなと思った。(3組 女子)
- 浅草ではほとんどが外国の人だった。普段みられない長屋作りの建造物や、大きなお寺とかがあってすごくおもしろかった。(2組 男子)

